

# あいとぴあ

廿日市市社協だより

No.130



令和5年4月1日発行  
偶数月1日発行

発行/社会福祉法人 廿日市市社会福祉協議会 TEL(0829)20-0294 FAX(0829)20-1616 <https://hatsupy.jp/>

寸劇後にドリフターズの早口ことばにチャレンジ!  
皆さんの手拍子と笑い声で大盛り上がり!



「夢あじな」代表松井美佐子まついみさこさんから、  
今回の交流会開催にあたって  
ご挨拶いただきました

阿品台地区サロン世話人交流会

## 地域の中で新しいつながりができました



皆さんで意見交換。活動の悩みやヒントが  
たくさん出てきました



休憩時には続木政次つづき まさしさんによる  
アコーディオンの演奏 大好評でした

1月の雪がちらつく日、阿品台地区のサロン世話人交流会を開催しました。15か所のサロンから、25人の参加がありました。企画の段階から内容の検討や、当日の準備まで「夢あじな」の皆さんにご協力いただき、一緒に進めてきました。

「気楽にサロンを続けるために」をテーマに市社協と市職員、サロン世話人も参加した寸劇を見ていただき、その後、各サロンの自慢話を交え、サロン活動をする中での気づきなど、グループに分かれて意見交換していただきました。

「阿品台の中だけでこんなにもたくさんのサロンがあったことを初めて知った」「近所のサロンなので他のサロンにも行ってみよう」「今度、うちのサロンに出張で来てもらえるよう話ができたと」と、早速、新しいつながりができたとの声を多くいただきました。

皆さん今回の交流会を通して楽しみながらお互いに知り合い、つながり合うことの大切さに気付かれたようです。

ご近所同士で助け合い、支え合う地域のサロン活動を市社協はこれからも応援していきます。



市社協マスコットキャラクター  
「はつぴいくん」

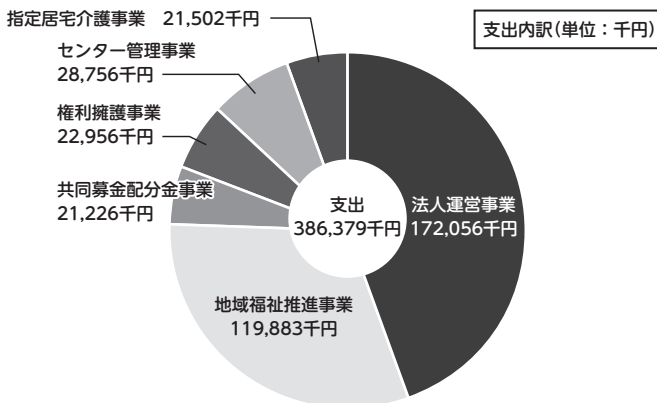
廿日市市では、令和3年度から重層的支援体制整備事業を他市に先駆けて本格実施しており、事業の実施に際しては、市社協に対して大きな役割が期待されているところです。具体的には、地域づくり、包括的相談支援、参加支援に係る取り組みです。

令和4年5月には、「成年後見制度利用促進センター」が開設され、さらに、同年10月には、「廿日市市権利擁護支援地域連携ネットワーク推進会議」が立ち上がりました。市社協はそのネットワークの中核機関としての役割を担っています。令和5年度においては、権利擁護支援の体制整備にもより力を入れ、取り組んでいきます。

また、今年度は、地域福祉活動計画及び中期経営計画の中間評価・見直しを予定しています。次の3つの基本目標に向けて必要な取り組みを確実に推進するとともに、中間評価・見直しにより抽出される新たな課題にも計画的に取り組んでいきます。

令和5年度廿日市市社会福祉協議会予算

市社協事業予算は収入386,379千円(受託金収入割合自主財源:20.6% 依存財源:79.4%)となっています。事業支出については以下のグラフのとおりです。事業計画に示した基本目標に沿って事業を進めていきます。



重点事業予算

	事業名	予算(単位:千円)	財源
基本目標①	生活困窮者自立支援相談事業	22,340	自主・委託
	生活困窮者家計改善支援事業	7,809	委託
	ひきこもり支援ネットワーク構築事業	1,010	補助・その他
	生活福祉資金貸付事業	14,487	委託
	成年後見利用促進センター事業	9,000	委託
基本目標②	参加支援事業	10,000	委託
	生活支援体制整備事業	32,628	委託・その他
	(佐)地域福祉活動事業	168	自主・その他
	(吉)いきいき活動推進事業	262	自主・その他
	(大)ふれあいのまちづくり推進事業	5,532	自主・その他
	(宮)高齢者自立支援事業	263	自主・その他

3つの基本目標

- 1 いつまでも住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、一人ひとりに寄り添った支援を進めます。
- 2 誰もが暮らしやすい地域づくりを進めます。
- 3 職員の資質向上、魅力ある組織づくり、持続可能な財政基盤づくりを進めます。

大野地域

自分力をアップさせて新しいことにチャレンジ!!  
**自分力アップ↑**  
**応援プログラム**

地域で何か新しく活動を始めるときかけづくりに、また、すでにさまざまな地域活動に携わっている活動者の皆さんのフォローアップのために、令和3年度から始めた「自分力アップ応援プログラム」。

今年度も引き続き地域の皆さんを応援するため、講座を開催します!

講座の内容は、要望が多かった「フレイル予防」や「骨粗しょう症予防」に加え、子育て支援につながる講座も予定しています。

自分とは違う活動をしている人とのつながりづくりや、新しい仲間の発見につながるかもしれないですね。

ボランティア活動者や事業所関係者、サロンの世話人、また、今から何か始めたい人など、どなたでも参加いただけます。

この機会に新たなものにチャレンジし、今までにないスキルを身につけて、地域活動や毎日の生活をさらに充実させましょう!

5/15	フレイル予防	イマドキのいのちのハナシ 性教育をアップデート!
6/19	認知症サポーター養成講座	食中毒予防
7/21	暮らした人とのつながり まずは自分を知ることから	認知症サポーター ステップアップ講座
8/3	暮らしと健康 〜今からできる健康習慣〜	骨粗しょう症予防
9/22	救急救命講習	アフォーバースプラン、 ご存じですか?
10/20	アフォーバースプラン、 ご存じですか?	骨粗しょう症予防
11/16	骨粗しょう症予防	
12/15		
1/22		
2/21		

※内容や日時は変更になる場合があります。時間等、詳しい内容は市社協ホームページまたは、大野事務所までお問い合わせください。



音訳テープ・デジター図書・点訳本あります

目が不自由な人のために、「あいとぴあ」「広報はつかいち」を音訳、点訳しています。そのほか音訳、点訳してお届けしています。詳しくは、市社協へお問合せください。



## 佐伯地域

### 障がい児者 福祉推進事業

この事業は、障がいのある人たちが地域で豊かに生活できるよう、ボランティアや地域の人の出合いの場をつくり、社会参加を促進するとともに、障がいに対する理解を深め合えるような地域づくりを進めることを目的としています。

今年度は、子どもの成長や発達のことと気になることを、気軽に相談ができる場として、市民センターとの共催による療育相談会や交流事業を開催します。併せて未就学から学齢期それぞれのライフステージで障がいのある子どもたちにも、どのような支援や関わりが必要なのかを考えていきます。

小中学校及び当事者団体への聞きとりを行い、把握したニーズを反映するとともに、保護者間の交流・情報交換・相談の場にもなるよう当事者及び家族を支援

する取り組みを実施していきます。



療育相談会・交流会 令和3年度の様子

## 吉和地域

### 吉和地域の見守りを 強化します 暮らしのDX推進 実証実験に参加

4月より、吉和地域では、市の実施する「暮らしのDX推進実証実験」が民間会社とともに行われ、吉和事務所も、実証実験に参加します。

民間会社の光回線を利用し、申込者の家庭のテレビに専用力メラを設置し、吉

和診療所や吉和支所、廿日市市役所などつないで、オンライン診療や行政サービスとの相談などできるようになります。

また、遠く離れた家族とスマートフォンやタブレットともつなげることができ、高齢者のオンライン見守りができるようになります。

これ以外に吉和事務所から提案したAIセンサーを利用した実証実験を行います。一人暮らしの高齢者数名に協力してもらい、室内の温度や明るさ、動きを検知するセンサーを設置し、一定時間人の動きがなかったり、室内の温度が上がったり、熱中症の恐れがあるとき、暗闇での徘徊など異常を検知したら通知するシステムの実証実験を行います。

市の推進するDX実証実験に参加し、見守りを強化する試みをします。



いわゆる「テレビ電話」のイメージ写真です

## 宮島地域

### ……福祉講演会……

### これから宮島で 暮らしのために

これからも地域で元気に暮らしていくために何が必要か、住民同士で何ができるかをテーマに、宮島地域の生活支援体制整備事業における第2層協議体である、宮島地域コミュニティ推進協議会が主催して、2月2日に市社協地域支援アドバイザーで、ローカリズム・ラボ代表の井岡仁志さんを講師に迎え、講演会を開催しました。

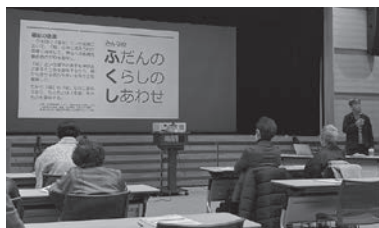
講演会を企画するにあたり、廿日市市老人クラブ連合会宮島支部みやま会会員を対象に、宮島の魅力や住みやすさ住みにくさなどのアンケートを実施し、講演会の中で暮らしの現状について住民の思いを報告しました。

アンケートでは、ほとんどの人が宮島に住むことに魅力を感じていました。一方、フェリーやタクシーな

どの移動手段による生活面の不便さの声も聞かれました。

講演では「地域福祉とは、誰もが住み慣れた場で、その人らしく暮らせる地域社会としくみをみんなで作るものであり、子どもから高齢者まで、居心地のよい町で、誰もが社会参加できる地域共生社会の実現を目指す、そこで暮らしが主権者として生活できることを目指すこと」と説明されました。

参加者からは「見守りは気に掛けること、気になる人をふやしたい」「気にかける地域づくりがとても大切だと気付いた。住みたい町に私も住みたい」などの声をいただきました。



「地域でなければ生活支援を必要としている人に気づきにくい。安心して暮らすためには、隣近所での見守りネットワークが必要」と井岡さん

### 成年後見制度専門相談会を開催します(要予約、1人30分、無料)

【日時】令和5年5月24日(水) 13時～16時 【場所】山崎本社みんなのあいプラザ 【相談員】司法書士  
【申込受付】4/3(月)～ 【申込】廿日市市成年後見利用促進センターTEL 20-5176

# 廿日市市居住支援協議会発足

# 廿日市市居住支援協議会基調講演会

安定した居住を

実現するために

3月8日、廿日市市に「廿

日市市居住支援協議会(以下「居住支援協議会」という)が発足しました。こ

の居住支援協議会は「住宅確保要配慮者(注1)(以下「要配慮者」という)が円

滑に住宅を探すことができ、安心して暮らし続けることができる環境を整備することを目的とした協議会です。

具体的には、要配慮者の相談に対し、

・セーフティネット住宅(注2)を取り扱う不動産会社などの情報提供

・要配慮者が円滑に入居できるよう方策の検討

・要配慮者が円滑に入居できるように住宅市場の環境整備

などを行います。

廿日市市の居住支援協議会は、不動産関係団体、居住支援法人、福祉関係団体、居住支援関係団体、市

住宅部局と福祉部局で構成され、要配慮者の支援にあたります。

市社協は福祉関係団体の一員として市社協が運営するはつかいち生活支援センターと共に居住支援協議会に参加することとなりました。

今後、居住支援協議会を通じて、要配慮者を含めた住居に関する相談に対し、市社協としてどのような支援ができるか考えながら、連携をより一層、強化し「誰もが安心して住み続けられるまちをはつかいち」を目指したいと思えます。

(注1)高齢者、低所得者、子育て世帯、障がい者、被災者等の住宅の確保に特に配慮を要する者を含む。

(注2)要配慮者であるということと理由に入居を拒まない住宅

報告の内容は居住支援に関する国や市など行政の動向に関する内容や、全国の居住支援に関する取組みや今後の動きなどについて紹

居住支援協議会が発足した3月8日に「廿日市市居住支援協議会基調講演会」が開催されました。

基調講演会では、講演①として、国土交通省住宅局安心居住推進課課長補佐異弘樹さんから「居住支援に関する国の取組について」、講演②として廿日市市建設部都市建築担当部長横瀬文彦さんから「居住支援協議会の設立について」報告がありました。

介がありました。また、市の報告では、会員および事務局の紹介があり、市社協も紹介されました。

それらの報告を経て、NPO法人抱樸(以下「抱樸」という)の理事長奥田知志さんが「包括的居住支援とは何か」抱樸の実践から「」をテーマに包括的居住支援について話されました。

奥田さんは1998年から35年間、福岡県北九州市でホームレスの支援を中心に活動をされています。

「居住支援は住宅だけではなく、複合的な課題を抱えている場合が多く、生活面での支援は不可欠である」と語る奥田さん。

これまで自身の活動を通じて、実践してきたことを振り返りながら、支援経験を語られました。

奥田さんの講演の中で、地域互助会(地域の中での支えあいの仕組み)について話があり、これについては、今後、廿日市市でも取り組まなければならない課題であると思われま

参加者からは「居住支援について知るよい機会となった」「自分の関わっている人の中にも賃貸物件が借りられない人がいるので、このような活動があるのは良いことだと思う」など、居住支援に期待を寄せ、声を聴くことができました。



居住支援について語る奥田知志さん



居住支援協議会基調講演会の様子

報告の内容は居住支援に関する国や市など行政の動向に関する内容や、全国の居住支援に関する取組みや今後の動きなどについて紹

## ひきこもり家族の会

【日時】4/22(土)5/27(土) 10時~12時

【場所】山崎本社みんなのあいプラザ

## 学校に行っていない子どもの暮らしを考える親の会

【日時】4/23(日)5/28(日) 13時30分~15時30分

【申込】はつかいちボランティアセンター TEL20-0294

一緒に話しませんか?  
不安や悩みを共有しましょう!



# のびる隊の手

令和4年12月11日～令和5年2月10日

次の方々から、市社会福祉協議会に温かいご寄付をいただきました。誠にありがとうございます。ありがとうございました。

本会への寄付金については、所得税・法人税の寄付金控除が受けられます。寄付金は各地域の事業のために使われます。  
(金一封の方は金額表示がありません。)

## 《一般寄付》

氏名 (コメント) 金額等

### 【廿日市地域】

山口県東部ヤクルト販売(株)廿日市営業所様  
(第45回福祉ヤクルト寄付金)  
53,500円

匿名 30,000円 1件

匿名 (コロナ禍でお困りの方に) 1件

サントリービバレッジサービス(株)様

明治安田生命 廿日市営業所様

(社会福祉のために)

### 【佐伯地域】

山口県東部ヤクルト販売(株)廿日市営業所様  
(第45回福祉ヤクルト寄付金)  
6,000円

### 【吉和地域】

吉岡 純子様(退院内祝として)

### 【大野地域】

山口県東部ヤクルト販売(株)廿日市営業所様  
(第45回福祉ヤクルト寄付金)  
27,000円

匿名 (地域の福祉へ) 1件

匿名 3件

匿名 (障がい児の手助けのために) 2件

## 《香典返しにかえて》

氏名 (故人名) 金額等

### 【廿日市地域】

匿名 1件

### 【佐伯地域】

松尾 幸伸様 (松尾 頼夫様) 浅原

### 【吉和地域】

児玉 峰雄様 (児玉 アキエ様) 阿品

### 【大野地域】

笠井 龍三様 (中村 春雄様) 大野中央

伊藤 孝子様 (伊藤 文徳様) 大野7区

匿名 1件

### 【宮島地域】

飯田 隆士様 (飯田 律子様) 幸町東表

大越 富志江様(大越 一明様) 杉之浦

令和5年度

## 社協会員加入のお願い

市社協では「住民一人ひとりが主役のまちづくり」を実現するために住民やボランティア、関係団体の皆さまと地域づくりを進めています。

社協会員として福祉のまちづくりにご支援くださいますようお願いいたします。

### 賛助会費(個人)

一口：2,000円～

### 団体会費(企業や法人などの団体)

一口：5,000円～

お申し込み、お問合せは市社協窓口まで

## ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故による活動者の傷害や賠償責任などを補償します。

補償期間は4月1日(中途加入の場合は加入日の翌日)から翌年3月31日までです。

加入プラン及び保険料は基本プラン350円、天災・地震補償プラン500円、特定感染症重点プラン550円の3種類です。

問合せ・加入手続きは市社協各事務所で受け付けますので、お近くの窓口をご利用ください。



県内9JAは、令和5年4月1日に合併して「JAひろしま(ひろしま農業協同組合)」としてスタートしました



はぐくもう、真心をこめて あなたの未来

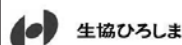
本店	東広島市西条栄町 10-35	082-422-9595
佐伯中央地域本部	廿日市市宮内 4473-1	0829-39-3232

## ＜社会福祉法人 廿日市市社会福祉協議会 窓口等一覧＞

私たち廿日市市社会福祉協議会は、地域の皆様と一緒に地域福祉の推進に取り組む民間の団体です。

総務課・地域福祉課	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-0294
はつかいちボランティアセンター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-0294
佐伯事務所	〒738-0222 津田4109番地	TEL(0829)72-0868
吉和事務所	〒738-0301 吉和1771番地1	TEL(0829)77-2883
大野事務所	〒739-0492 大野一丁目1番1号	TEL(0829)55-3294
宮島事務所	〒739-0506 宮島町960番地2	TEL(0829)44-2785
はつかいち生活支援センター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-4080
廿日市市成年後見利用促進センター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-5176

業務時間 8:30～17:15 休業日 土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日



移動店舗

ぶちこ〜ぷ

「近くに生鮮商品売っている店がない」「車に乗れないから遠くの店まで買い物に行けない」そんな声にお応えして、生協ひろしまでは移動店舗事業を行っています。お買い物が不自由な方の支援と地域コミュニケーションの場をめざしています！



〒739-0495  
広島県廿日市市大野原1-2-10  
TEL0120-500-935  
http://hiroshima.coop

佐伯  
地域

## 認知症サポーター養成講座 「優しい言い方の魔法」

2月14日、津田小学校5年生を対象に認知症サポーター養成講座を行いました。

講座では教材の動画を視聴し、その後、より理解を深めるために認知症の症状や対応について、キャラバン・メイトが分かり易く説明をしました。

後半は寸劇『おばあちゃんと孫の和ちゃんが二重焼きを買いに行く』を披露。登場する人の気持ち、自分ならどうするかな？を考えながら観てもらいました。

参加した児童からは「認知症の人には優しく声をかけをしたい」「認知症の人を傷つけないで優しく接したい」「認知症の人に私たちがサポートしてあげたい」など感想が聞かれました。

キャラバンメイトからも「優しい言い方は、言われる方も声をかける方も二人ともを元気にする魔法です。優しい言い方は皆さんにも使えます。上手に使えるようになってください」とお話をしました。

今後も認知症の人とその家族を支える「認知症サポーター」を増やす活動に取り組んでいきたいと思ひます。



児童に優しい対応を実演してもらいました

## 点訳クラブ「あい」

「バスがきましたよ」の点訳に取り組む

途中で視覚障がいになった、山崎さんと子どもの交流を描いた「バスがきましたよ」の絵本を点訳クラブ「あい」が点訳しています。

この絵本は、市役所に向かうバス停で、バスが来ると山崎さんの腰に手を添え、入口に誘導する小学生のお話で、一人が卒業すると、また次の子どもたちに引き継がれ、山崎さんの定年まで15年以上通勤を支えたという内容。

この本の点訳を提案したのは、活動3年目の小寺玲子さん。「この話を聞いて『点訳したい!』と思いました。絵本になるのを待って、「あい」のみんなに話をしました」。

みんな快諾、点訳の取り組みが始まりました。

あとは点字を透明シートに打ち出して、絵本に貼る作業を残すのみ。4月にははつかいち市民図書館で配架されます。



代表の美川さんと(右)と小寺さん



点訳クラブ「あい」の皆さん

医療法人ハートフル  
アマンナビテーション病院  
廿日市在宅総合ケアセンターあまの



在宅医療で地域を支えます

福祉のことなら何でもご相談ください!

社会福祉法人 三篠会

## ふれあいライフ 原

- 介護老人保健施設 ●障害者支援施設
- 特別養護老人ホーム ●重症児・者 福祉医療施設

職員・ボランティア募集中

ふれあいライフ原 検索 広島県廿日市市原926-1

【宮島スマートI.Cから車で5分程度です。】

tel.0829-38-3333

内覧随時  
受付中

サービス付き高齢者向け住宅



全室個室  
デイサービス併設  
無料体験有り  
(食事、マッサージ、送迎)

入居者  
募集中

廿日市市串戸5丁目11-14 TEL 32-0266  
JR宮内串戸駅から徒歩5分 (0829) 32-0266

ともにまなび ともに成長し ともにしあわせに  
YUWANO SATO

社会福祉法人 友和の里

生活支援員、給食調理員 スタッフ募集中!!

- ・生活介護事業
- ・障害者支援施設
- ・短期入所事業
- ・指定特定相談支援事業
- ・共同生活援助事業

廿日市市友田218-38 ☎0829-74-2157

ここで踏みだす  
大切な一歩を、  
私たちといっしょに。  
見学・入塾相談も  
お気軽にご相談ください!  
無料受付中

小学生・中学生 個別指導塾【スタディオーク】

## STUDY WALK

- 個別学習指導 ●コミュニケーションプログラム
- 基礎体力プログラム ●社会体験プログラム ●訪問・送迎型学習支援
- ICT教材を活用した在宅学習支援

Tel.0829-30-8696 受付時間: 9:00~18:00 (土日祝除く)

廿日市市駅前1-3-201



医療法人社団友和会

## 串戸心療クリニック

訪問看護ステーション 和み

精神科デイケア 叶え

廿日市市串戸4丁目2-16 ☎0829-30-6014  
宮内串戸駅より徒歩約5分

— 私たちも地域福祉活動を応援しています —